

無作為抽出型討議会 開催結果

- 〔 1 〕 開催名称 わいわいみんなで語ろう Part3～ワクワク超会議 2015～
- 〔 2 〕 主 催 相模原市南区区民会議
相模原市南区役所
- 〔 3 〕 開催目的 本討議会は、南区のめざす将来像である「沸き起こる7つの風響きあう南区」の実現に向けた取り組みを推進するにあたり、幅広い世代の区民意見を聴取し、区民ニーズや若い世代の定住・定着を促進するための現状把握と課題認識の機会とすることを目的として開催する。
- 〔 4 〕 開催日時 平成27年10月10日(土) 午前10時から午後4時
- 〔 5 〕 開催場所 南区合同庁舎3階 講堂
- 〔 6 〕 参加人数 35名【71名】
- 〔 7 〕 参加者等の分析
- (1) 性 別 男 性：22名(62.9%)【39名(54.9%)】
女 性：13名(37.1%)【32名(45.1%)】
- (2) 年代別 10歳代：4名(11.4%)【7名(9.9%)】
20歳代：7名(20.0%)【10名(14.1%)】
30歳代：4名(11.4%)【6名(8.4%)】
40歳代：8名(22.9%)【13名(18.3%)】
50歳代：7名(20.0%)【10名(14.1%)】
60歳代：1名(2.9%)【14名(19.7%)】
70歳代：4名(11.4%)【11名(15.5%)】
- (3) 地区別 大野中地区：10名(28.6%)【16名(22.5%)】
大野南地区：7名(20.0%)【21名(29.6%)】
麻 溝地区：2名(5.7%)【3名(4.2%)】
新 磯地区：1名(2.9%)【5名(7.0%)】
相模台地区：6名(17.1%)【9名(12.7%)】
相武台地区：4名(11.4%)【7名(9.9%)】
東 林地区：5名(14.3%)【10名(14.1%)】

【 】内は申込み時点での数値

(4) 参加者の経緯

南区内に在住の16歳以上の男女3,000名を、住民基本台帳から無作為に抽出し、参加のお願い通知を送付したところ、71名の参加承諾(承諾率2.4%)があり、応募者多数のため、抽選を実施し40名を当選とし、開催通知及び参考資料(南区区ビジョン)を送付しました。

その後、開催日までに欠席連絡があった者2名、当日欠席者が3名であったため、最終参加者は35名(参加率1.17%)となりました。

(5) 傍聴者 4名

〔8〕 討議内容について

(1) 討議テーマ「若い世代のまちづくり」

(2) 中テーマ 「若い世代が『住んでみたい、住み続けたい』と思うまち」
「若い世代が参加しやすい地域活動」

(3) 討論会の流れ

当日は、概ね次のような進行で討論会が進められました。

9時45分	参加者受付...受付順にA～H班(4～6名)の8班に分散 D班は当日欠席者3名いたため、他班へ振り分けた。
10時00分	開 会...主催者挨拶、工程説明、趣旨及び検討テーマの説明
10時30分	討 議 ...小テーマの検討
11時45分	小テーマ(案)中間報告 参加者昼食
12時45分	討 議 ...小テーマに基づき、方策の検討。 他グループの情報収集を行うため、午後の部は席の移動を随時可とした。
14時00分	結果の発表...班ごとに発表・質疑応答
15時10分	講 評...南区区民会議会長より講評
15時20分	フリートーク交流会...くじ引きにより班替えを行い、交流会の実施
16時00分	閉 会...主催者より閉会の挨拶

(4) 討議結果の取扱い

検討の結果は南区区民会議に報告します。

南区区民会議で検討し、平成28年7月に市へ提出する提言書作成の資料にいたします。

(5) 南区若者参加プロジェクト実行委員会の参加について

今回の討議会では、南区若者参加プロジェクト実行委員会に、進行や各班のとりまとめ等をお願いしました。

これは、今回のテーマでもある若い世代にまちづくりへ参加してもらうための課題や改善方法について、若者のまちづくりについて取り組んでいる南区若者参加プロジェクト実行委員会に対して、南区が運営を委託したことによるものです。

(6) 各班テーマの討議結果

班	A班
中 テ ー マ	若い世代が「住んでみたい、住み続けたい」と思うまち
意見の内容	<ul style="list-style-type: none">・他人に自慢したくなる町 ご当地アイドル ゆるキャラ スポット 有名スポーツ大会 強いスポーツチーム 有名人が住んでいる、よく会う・活気がある町 親子で楽しめる場所がある ドラマの撮影場所 若者向けの店が多い ネット環境を整えて交流ができる・住みやすいまちとは 子ども達にとって第2のふるさとになるようなまち 災害に強いまち 物価が安いまち 出会えるまち 区民限定の割引等があるまち 商業施設が充実しているまち 若者が気軽に集まれる場所のあるまち 交通の便が良いまち
小 テ ー マ	他人に自慢したくなる、活気がある町 住みやすい～出会いから墓場まで～
意見の内容	<ul style="list-style-type: none">・若者の当事者意識が無いこととその必要性や機会が無い問題がある。・サークルは目的があるから自動的に人が集まる。・若者世代が中心となって企画し、イベント情報等をSNS・インターネットを利用し、広くPRする。
ま と め	きっかけづくりとして、無作為抽出で若者を集め、若者視点で企画・情報発信を行う。

班	B班
中 テーマ	若い世代が参加しやすい地域活動
意見の内容	<ul style="list-style-type: none"> ・どんなイベントだったら参加したいか 音楽イベント 悩み事のテーマで語る会 ゲームフェス 地域清掃 スポーツイベント 花火大会 読書会 グルメイベント
小 テーマ	若い世代が周囲を巻き込みたくなる参加型イベント
意見の内容	<ul style="list-style-type: none"> ・若い世代のイメージ 10代～30代 ・組織、団体単位で巻き込む ・企画するための人が集まるためのイベントを作る グルメイベント 音楽イベント（個人の楽器を持ち込み、皆で弾く） スポーツイベント（地域対抗） ゲームイベント 地域貢献活動 SNSで楽しさを共有する ・インターネットを使用し、イベントカレンダーを作成する。 参加できる日を書き込んでいく
まとめ	<ul style="list-style-type: none"> ・若者が主体的に活動できるようにイベントを企画して運営する。 ・PR手法（駅の掲示板、地域情報誌、SNS等）

班	C班
中 テーマ	若い世代が「住んでみたい、住み続けたい」と思うまち
意見の内容	<ul style="list-style-type: none"> ・就職する場 ・一人で行ける場 ・行きつけの場 等 場がないため、定住に繋がらない。
小 テーマ	若い人の職場と居住の定着につなげるために
意見の内容	<ul style="list-style-type: none"> ・文化と職場を中心に自分が居てもいい場（個人、家族、グループでも） ・特徴がない。しかし、オール4の南区 オール5にするためには... ・“場所”はある ・情報発信手段を考える。 ・情報発信の多様性（掲示板、SNS、映像、タウン誌を定期的に） 情報発信の際に、区内個人経営店中心にクーポンを付ける ・定住 情報収集のしやすさ
まとめ	<ul style="list-style-type: none"> ・キャッチボールのような情報発信・受信 情報発信方法1つで情報が広く伝わったり、閉鎖的になったりしてしまうので、キャッチボールのようにうまく情報発信をして、相手に興味を持ってもらう。

班	E班
中 テーマ	若い世代が参加しやすい地域活動
意見の内容	・地域活動のイメージ 同じ人しか参加しない 運営や担当者になると大変 親子で参加 ・色々な年齢の人と知り合う機会がほしい
小 テーマ	企画から参加できる市民活動・フェスタ
意見の内容 および まとめ	母体を作って核から発信 スポーツ関係団体 AEDの使い方 等 文化関係団体 吹奏楽部に祭り等で発表してもらう、演劇部に防犯関係の演劇発表 モチベーションを維持するため、今後参加してもらうために 楽しく、楽に、お得に、又地域の方に評価される・感謝されることが重要

班	F班
中 テーマ	若い世代が「住んでみたい、住み続けたい」と思うまち
意見の内容	人が集まるけどどこかのんびりした街 公共施設が充実 イベントが多い 商業施設が多い 有名人が住んでいる 若い人と年配の人の交流が盛ん 拠点間の移動が便利 活気がある 区を知らない人がいる 適当な田舎町 駅周辺はにぎやかだが住宅地は静かで自然も多い街が理想 南区はいいまち
小 テーマ	魅力あるまちにするためのアピール方法
意見の内容	公園や景色の良い所を案内するミニツアー 南区内ランキング food 南区自慢イベント 駅など人の集まる所へイベントポスター等を掲示 スポーツイベントとタイアップ 地元スポーツのネット中継 南区ナビデータ(ランキングを参考)
まとめ	・住民票を出しに来た人に南区ビギナーズマップを配布する ・大人の社会科ツアー、ミニツアー

班	G班
中 テーマ	若い世代が参加しやすい地域活動
意見の内容	子供と一緒に参加できるイベント 婚活イベント 区内レク メリットとなるイベント 防災イベント 交流 費用がかからないで楽しめる 人生の先輩に学ぶ(就職、受験) 職に結びつく
小 テーマ	若者が企画、運営を行う
意見の内容	若者に任せる メンバーをどう集めるのか 公的機関がバックについてくれる 安心感 参加して楽しいと思える環境づくり
ま と め	・南区は7地区あるので、7支部つくる 地域コミュニティの活性化、声がかかりやすい環境ができる

班	H班
中 テーマ	若い世代が「住んでみたい、住み続けたい」と思うまち
意見の内容	駅前ステスクのモニターを使用し、イベントPR 若い人を集めるシェアハウス 自治会の活性化(若返り) サロン 列車内での情報発信 グルメ情報 デートスポット 夜景 景色 住宅メーカー等と若者がコラボした住宅プランの作成とコンクール 開催 付加価値のある情報発信 かわいいマップを作る
小 テーマ	若者、子育て世代の魅力あるまちの情報発信の伝え方
意見の内容	発信したいもの：地区ごとに深く掘り下げた魅力 発信の仕方：イベント(例 シェアハウス間取りコンクール) 基地をつくる(例 ビジョン サロンの活用) かわいいマップの作成(ホームページ、SNSを分かりやすく)
ま と め	南区の魅力を発信し、若者に永住してもらいたい。 税金を増やし、増加分を子育て世代に対しての支援ができるようにする

〔 9 〕 アンケート集計結果

【回収件数：34件】

該当する箇所に を付けてください。

性別 男... 21
女... 13

年代 10代... 4
20代... 6
30代... 4
40代... 8
50代... 7
60代... 1
70代... 4

職業 学生... 4
主婦... 3
会社員... 12
自営業... 3
公務員... 2
アルバイト... 1
その他... 6
無回答... 3

質問1 開催時間については、いかがでしたか。

長い... 6
ちょうどよい... 23
短い... 4
無回答... 1

（感想）

人数を少なくして、回数を増やすのも良いと思う。
3連休でない方がいいと思う。開始を1時間程度遅らせてほしい。
初対面の方々と議論し、まとめる時間があった。
もう少し、濃い内容を話したかった。
あっという間に感じた。

質問2 開催場所については、いかがでしたか。

遠い... 0
ちょうどよい... 2 8
近い... 6

(感想)

とても近いから参加した。
駅のそばでよい。
役所で行うのが良いと思います。
「公開」と言っても来る人はいない雰囲気ですが。

質問3 本討議会の趣旨について、ご理解いただけましたか。

理解できた... 3 3
できなかった... 0
無回答... 1

(感想)

もっと大いにアピールして良いと思います。
若い世代の今後、まちの活性化は大切。
このような場は絶対必要。
意欲的な試みだと思います。ぜひ形として残してほしい。
区民の声を聞こうとする姿勢が感じられた。
実践する具体案か理想の考えで良いのかが少しわかりにくかったです。

質問4 今回は、「若い世代のまちづくり」について討論していただきましたが、南区の課題や、今後のまちづくりのアイデアにつなげるためのテーマ設定として適切であったと思いますか。

適切だと思う... 26
適切ではないと思う... 1
どちらともいえない... 7

(感想)

少子高齢化の対策は必要。
大体のチームが似たような考えを持っていた。
ゴールが不明で意見しづらかったです。
どこの区でもいえる内容じゃないかと思った。
子供が育てやすいまちづくり、テーマを絞るべき。

質問5 全体及びグループ討議会の進行はいかがでしたか。

スムーズに行われていた... 2 8
解りづらかった... 1
どちらともいえない... 4
無回答... 1

(感想)

わきあいあいと楽しい討論ができた。
まとめ役の方たちの進行が適切。
区民会議員、若プロのサポートはとてもやりやすかった。
誰もが自由に発言していて非常に良い感じであった。
若プロの方々は生き生きしていた。
内容を深める為には時間が足りない。

質問6 討議方法について、1日グループのメンバー交替を行いませんでしたが、この方法をどのように思いましたか。

議論が深まった... 2 9
多くの意見を聞きたかったので、メンバー交替が必要。... 1
その他... 4

(感想)

1日であれば、入替しない方が良いです。小テーマの作成 深めるという流れが必要。
人見知りなので一日中同じ人で良かった。
初めての参加なので、方法の良し悪しについてはよくわからなかった。
討議会ではないですね。ただ何についてのプレストなのかよくつかめませんでした。

質問7 これまでに「シンポジウム」や「審議会」といった、市が主催する討議の集まりや会議に参加したことはありますか。

ある... 3
興味はあったが参加したことはない... 5
ない... 2 3
無回答... 3

質問 8 今回の討議会に参加しようと思った一番の理由は何ですか。

今回のテーマに興味があったので... 1
通知が届いて良い機会だと思ったので... 2 2
地域に貢献したいと思ったので... 3
無作為で選ばれた区民が集まるという趣旨に賛同したので... 4
その他... 1 (個人宛に送られてきた手紙に強制力を感じた。)
無回答... 3

質問 9 今回の討議会に限らず、市民参加の試みに参加したいと思いませんか。

参加したい... 2 3
参加するつもりはない... 1
その他... 6 (日程が合えば、興味があれば、)
無回答... 4

質問 10 参加記念品について、いかがでしたか。

不要... 8
多い... 0
ちょうどよい... 1 6
少ない... 1
交通費や謝礼など、ある程度の報酬は必要... 3
その他... 2 (記念品を目当てに来ているわけではない。)
無回答... 4

(感想)

何もないと思っていたので嬉しかった。

質問 11 今後、南区のまちづくりを考える際に、どのようなテーマを優先するべきと思いませんか。

安全・安心に暮らせるまちづくり
子作りがしやすい日本一のまちづくり
若い世代が主体的にまちづくりを行うために必要なことは何か
交通整備について
介護について
高齢者・障害者福祉について
企業誘致・雇用促進について
人と人とのつながり

行政イベントの情報発信手段について

現状を踏まえた少し深い内容も良いのではないか。

若手のリーダー育成

同様のテーマで多くの人を集めてやっても良いと思います。

誰の為に必要なのか、テーマを絞ったのは、良かったと思います。

会社に社風づくりがあるように区民が「私はついこれをしてしまうから南区民だなあ」などと思える風習や考え方、価値づくり（区への愛着）を優先すると南区らしさが出て若者も定着するのでは。（例：浜っ子）

コンパクトなキャッチフレーズで相模原南区の将来（未来）の映像を表すことは大切だと思います。（シンプルでわかりやすいこと！）

質問 1 2 今回の討議会についてのご意見、ご感想がありましたらご自由にお書きください。

時間が少ないと感じました。

とても良い企画だと思うので、続けてほしい。

参考意見を行政に反映して頂きたい。

何事にも興味を持つ事から始めないといけない。

南区は大学、病院、公園と他区に比べて上位の位置にあると思う。現状の発信手段に絞り、金、知恵を。

まちづくりについて考えるよい機会になった。

最後のフリートークはシャッフルしてほしくなかった。1日仲良く話せたため残念。交流を深められたら良かった。

若プロの方達の積極的な活動を始めて知ることができた。フレンドリーで元気な笑顔に感動しました。

抽象的すぎると話が広くなりすぎるので、もう少し具体的なテーマの方がいいと思った。

南区の素晴らしさを改めて感じた。

たくさん話し、聞き、考えましたがもっともっと考えたいですね。もっともっと話し合いたいですね。

どんな人が住んでいて、どんな考え、思いを持っているのかを感じることができ、良い機会でした。結論の出ない話は疲れる気もしますが、有意義な時間であったと思います。素人の発表は慣れていないと聞きにくい。無理矢理質問を投げさせなくても良いのでは。と思いました。

ビジョンについて、区の職員からプレゼンがあると良いと思います。

また、本会議について、「あり方」なのか「やり方」なのか、どちらか両方なのかよく分かりませんでした。

資料は送っていただいて助かりました。会議の価値はもっと高めていくべきだと思います。事前に参加者から、南区の課題と問題点をヒアリングして集合する際はテーマ別のテーブルにしていくと話がより深まり、市民の意見を拾いやすくなるのではないのでしょうか。しかし、区政に興味をもってもらうという目的で集めたのであれば、大成功だと思います。